

エチオピア月報(2016 年 10 月)

主な出来事

【内政】

- 3 日: 前日のイレチャ祭における騒擾を受け、政府は 3 日間の服喪を発表。
- 8 日: 政府は 6 ヶ月間の非常事態宣言を発表。

【外政】

- 4-6 日: ニヤシンベ・トーゴ大統領がエチオピアを公式訪問。
- 11 日: メルケル独首相がエチオピアを公式訪問。
- 27 日: ハイレマリアム首相はモハムド・ソマリア大統領と面会。

【経済】

- (日付不明)エチオピア電力公社は、アディスアベバ市内の変電所修繕のため、南アフリカスタンダード銀行と 105 億ドルの贈与契約を締結したと発表した。

【内政】

- 3 日、前日のイレチャ祭(オロミア州の感謝祭)における騒擾で 55 名が犠牲となったことを受け、政府は 3 日間の服喪を発表した。(3 日、外務省)
- 8 日、政府は、6 ヶ月間の非常事態宣言を発表した。(8 日、外務省)
- 10 日、ムラトゥ大統領は、議会の両院合同セッションで演説を行った。(10 日、外務省)
- 20 日、人民代表議会は、非常事態宣言を全会一致で可決した。(20 日、EBC)
- 24 日、オロミア州議会は、Lemma Megersa(オロモ民族政党 OPDO 議長)をオロミア州大統領に選出した。(24 日、EBC)

【外政】

- 4-6 日、ニヤシンベ・トーゴ大統領がエチオピアを公式訪問した。(4 日、外務省、EBC)
- 6 日、タイエ外務省国務大臣は、アラブ首長国連邦の民間企業代表団と面会した。(6 日、外務省)
- 7 日、タイエ外務省国務大臣は、欧州委員会ハイレベル代表団と面会した。(7 日、外務省)
- 7 日、タイエ外務省国務大臣は、ワン国連 PKO 局次長と面会し、国連南スーダンミッション (UNMISS) につき協議した。(7 日、外務省)
- 11 日、メルケル独首相がエチオピアを公式訪問した。(11 日、VOA、外務省)
- 18 日、Peter Maurer 国際赤十字委員会(ICRC)総裁がエチオピアを訪問した。(18 日、外務省、EBC)
- 18 日、テドロス外相は、カマウ国連平和構築委員会議長と面会した。(18 日、外務省)
- 18 日、エチオピアは、第 4 回エチオピア・スーダン合同技術委員会会合を主催した。(18 日、

外務省)

- 21 日、テドロス外相は、Peter Harden 米国国際開発庁長官補(民主主義・紛争・人道支援担当)の表敬を受けた。(21 日、EBC、ENA)
- 27 日、ハイレマリウム首相は、モハムド・ソマリア大統領と面会し、ソマリアを支援する姿勢を再確認した。(28 日、FBC)
- 29 日、ハイレマリウム首相は、ブレンデ・ノルウェー外相の表敬を受けた。(29 日、ENA)

【経済】

1. 経済全般・財政・金融

- (日時不明)IMF は、エチオピアの対外債務は依然としてリスクを抱えており、国の予算不足もあって、エチオピア経済は脆弱な状況であると指摘した。(16 日、Capital)
- (19 日)メブラトゥ工業国務大臣は、エチオピア-スーダン経済合同協議に於いて、農業、工業、貿易の分野で両国の関係性が深まっていると発表した。(20 日、Ethiopian Herald)

2. 貿易・投資・ビジネス

- (日時不明)中国は、85億ドルを投資し、オロミア州ドウケム町に製薬工場を建設。(20 日、The Daily Monitor)
- (日時不明)エチオピア電力公社は、同公社本部棟建設のため、中国 CGCOC 社と 25 億ブルの契約を行ったと発表した。(23 日、Capital)

3. エネルギー

- (日付不明)エチオピア電力公社は、アディスアベバ市内の変電所修繕のため、南アフリカスタンダード銀行と 105 億ドルの贈与契約を締結したと発表した。(23 日、Fortune)

4. 工業・運輸

- (日時不明)中国 CGCOC 社及び Zhengbang グループは、李副国家主席来訪に併せて締結された農業工業団地建設にかかる署名式において、エチオピアの家畜産業支援に高い関心を示した。(13 日、The Daily Monitor)
- (日時不明)エチオピア鉄道公社は、中国によって建設されたジブチ・アディスアベバ鉄道の運行を 5 日に開始した発表。鉄道の全長は、752KM に及ぶ。(6 日、The Ethiopian Herald)
- (日時不明)エチオピア財務経済協力省は、中国輸出入銀行と 100 億ドルの借款契約を締結し、道路インフラ整備をすると発表した。